

**福島県電子納付システム調達業務公募型プロポーザルに関する
質問回答**

令和8年3月4日
福島県出納総務課

No.	質問内容	回答
1	決済手段は、クレジットカードとコンビニのみで、Pay-easy やネットバンキング、ID 決済は不要でしょうか。または将来的に採用する可能性はありますでしょうか。	最低限、クレジットカード及びコンビニによる決済手段は必要と考えております。その他に利用可能な決済手段がある場合は、導入に係る費用が分かるように明示の上、御提案願います。なお、クレジットカード及びコンビニ以外の決済手段については、費用対効果を踏まえた上で採用の可否を判断いたします。
2	決済手数料は申請者負担でしょうか。それとも、福島県様のご負担でしょうか。	決済手数料は、県負担を想定しております。
3	財務会計システム以外で福島県様でのご利用のシステム（今後導入も含む）との連携は想定されてますでしょうか。	現時点において、財務会計システム以外のシステムとの連携は想定しておりません。
4	提案において、令和9年度以降の運用保守に係る費用(ランニングコスト)のご提示を求めています。令和9年度から5年間との理解で宜しいでしょうか。また、費用の提示方法は年度別または月額のどちらになりますでしょうか。加えて、運用保守設計は構築の中で整理すべき事項なので、参考額という位置づけで宜しいでしょうか。	運用保守については、現時点で明確な期間を定めておりませんが、令和9年度から5年間を想定した場合の費用を算出し、年度別で御提示願います。なお、当該費用は参考額として取扱いますが、本プロポーザルの審査項目に含まれていることに御留意願います。
5	決裁代行業者の費用のご提示を求めています。費用とは「財務システムとの連携費用」との認識で宜しいでしょうか。また、福島県様と決裁代行業者との手数料については費用算出が難しいため対象外とさせていただき認識で宜しいでしょうか。	決済代行業者の費用とは、電子納付システムの運用に伴い発生する費用（決済手数料等）を想定しております。なお、当該費用は審査項目には含めておりませんが、決済代行業者を選定するにあたり、その妥当性を確認するための資料として活用いたしますので、可能な範囲で算定の上、御提示願います。
6	データ連携は、財務会計システムが電子納付システムから HTTPS 又は FTP によりファイルを取り込み、財務会計システムへ連携する想定で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。

7	<p>必須項目未入力時や登録情報に矛盾が生じた場合等、必要なエラーメッセージを表示は必要でしょうか。</p>	<p>エラーメッセージの表示を必須要件とはしていませんが、募集要領9に記載のとおり、「利用者が納付手続きしやすいものか」が審査の対象となります。そのため、必須項目の未入力や登録内容の不整合がある場合には、申請者が誤りを認識し、修正できる仕組みを備えているものと想定しております。</p>
8	<p>職員の使いやすさ向上のために、問合せ各画面からヘルプファイルの表示を検討していますが、この場合、当該オンライン画面のヘルプ内容を初期表示するなど、利用者が容易にヘルプファイルを参照できる仕組みは必要でしょうか。</p>	<p>ヘルプ機能の表示方法については必須要件とはしていませんが、職員の利便性向上の観点から、利用者が容易に参照できる仕組みが望ましいと考えております。具体的な方法については御提案に委ねます。</p>
9	<p>電子納付システムの運用・保守費用は、本プロポーザルの調達対象には含まれないとのことですが、評価項目には含まれる認識で宜しいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
10	<p>電子納付システムの運用・保守に関する費用および具体的な内容については、落札後に受注者との協議にて確定する想定でしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
11	<p>「福島県電子納付システム調達業務公募型プロポーザル募集要領」4ページ、「9 審査」審査項目の「費用」の「配点 15点」について、構築費用、保守費用の配点の内訳がございましたら、それぞれについてお教えてください。</p>	<p>審査項目の費用（15点）の内訳については、構築費用5点、保守費用10点としております。</p>
12	<p>「情報セキュリティ関係特記仕様書」2ページ、「7 クラウド」について、LGWAN-ASPで環境構築する必要はないという認識で間違いないでしょうか。</p>	<p>LGWAN-ASPでの環境構築を必須とするものではありません。</p>